

愛南町海業グランドデザインの進捗報告について



令和7年7月23日
愛南町 海業推進室

愛南町海業グランドデザイン 「すべての世代の想いがつながり、共にワクワクする舞台」

※各プロジェクトは例示であり、今後更新されていきます。また、未来の構想やアイデアも含まれます。

地図：国土地理院全国ランドサットモザイク画像



(内海・西海地域)
**愛南町ブルーカーボン
 創出プロジェクト**

(西海地域)
**インバウンド！AINAN
 ツアー生成プロジェクト**

(町内全域)
**愛南ぎょしょくツーリズム
 プロジェクト**



別紙(案)
検討中





○進捗状況(グランドデザインスケジュールベース)

※実施済:青、実施中:緑、今後予定:赤

直近のスケジュール	～令和6年度	7年度	8年度	...
ホンダワラ繁茂状況調査	→	→	→	→
Jブルークレジット認証申請(毎年)	→	→ (9月末)	→ (9月末)	→ (9月末)
" 購入希望者の公募	→	→	→	→
藻場回復事業(ウニッコリー生産)	→	→	→	→
ウニッコリー生産の自立自営化		→	→	



ウニッコリー 産出量調査(採集後) 産出量調査(採集後) 産出量調査(採集後) 産出量調査(採集後)

○Jブルークレジット®認証

●養殖筏のマメタワラ資源量調査(6月上旬) 申請書を作成、提出(11月上旬) 認証式(3月19日)

申請年	申請海域	マメタワラ面積 (ha)	マメタワラ重量 (t)	認証数量 (t-CO ₂)
令和5年度	家串	1.75	280	5.9
令和6年度	油袋、家串、平簀、柏崎	7.09	1028.8	34.8

○藻場回復事業・ウニッコリー生産

- ウニ駆除作業【5月～12月】:20回程度実施
- 体験コンテンツ:3月19日、20日にモニター実施予定



○情報発信

- ディスカバー農山漁村(むら)の宝アワード(中四国農政局)⇒地方奨励賞【11月】
- 三浦保環境賞(あいテレビ)⇒愛媛県奨励賞【2月】
- 磯焼け対策全国協議会【1月】、気候変動適応全国大会【3月】

中国四国地方環境事務所 四国事務所 環境対策課 横山 苑 E-mail: MOE-SHIKOKU@env.go.jp

令和7年度 四国地域エネルギー・温暖化対策推進会議 支援プロジェクト 応募申込書

Noは事務局で記入します
No.

応募者名 団体名	応募者名、団体名	代表者氏名	タチバナ ヒロキ
	(フリガナ)アインツヨウフルーカーボンスインキョウカイ	(フリガナ)	立花 弘樹
	愛南町フルーカーボソ推進協議会		
	〒798-4110		
	愛媛県南宇和郡愛南町御荘平城1-20		
代表者 連絡先	e-mail:c.uchiumi@jf-ainan.or.jp	電話	0895-72-6600
応募プロジェクト名	未来に繋ごう！真珠のふるさと愛南町～幹縄筏が生み出すフルーカーボソプロジェクト		
プロジェクト概要	<p>1 プロジェクト概要 愛南町は全国トップクラスの真珠母貝(アコヤガイ)生産量を有しているが、ウイルスによる大量斃死や漁業者の高齢化、後継者不足などにより、真珠産業の存続は危機的状況である。 真珠母貝養殖に使用する筏(幹縄筏)には、アコヤガイの養殖に支障となる海藻マダクラが毎年繁殖しており、漁業者は、これを日常的に除去し、同海域の『藻捨て場』と呼ぶ区画に移す作業を行っている。 本事業では、このような漁業者の日常的な管理について、実はCO2を効率的に海中へ移送するフルーカーボソ創出源であると捉えたプロジェクトであり、令和5年12月にジャパンブルーエコノミー技術研究組合(以下「JBE」という。)(注1)が運営する「フルーケーラジット(注2)の認証を受けており、取得したラジットは、海の環境保全、真珠産業の保全・活性化、持続的な水産業の確立・水産人材育成など、愛南町の海業(注3)の取組に活用し、町全体の活性化を図っている。</p> <p>(注) 1 JBEは、2020年7月に設立された国土交通大臣認可の技術研究組合。沿岸域における気候変動対策を促進し、海洋植物による「フルーカーボソ」の定量的評価、技術開発及び資金メカニズムの導入等の試験研究を行う。 2 フルーケーラジットは、JBEが独立した第三者委員会による審査・認証を経て発行・管理する取引可能なカーボソラジットであり、企業が温室効果ガスの削減目標を達成するための手段としても活用可能。 3 海業は、令和4年3月に閣議決定された水産基本計画及び漁港漁場整備長期計画に導入された用語。関係省庁の協力と連携の下、強気に推進していくこととされている。 なお、愛南町は、令和5年3月に全国12の「海業振興モデル地区」の1つとして、中四国地方で唯一選定されている。</p> <p>2 支援を受けたい内容 ① イベント等における後援名義、募集のための周知・呼びかけ等 ② チラシへのエコくんマークの使用</p> <p>3 参考資料(別添) 上記1のフルーケーラジット認証時の公表資料</p>		
内容については、特にエネルギー・温暖化対策とのつながり等をお書き下さい。 支援プロジェクトで支援を受けたい内容等をお書き下さい。 必要であれば、図表を貼り付けて下さい。			

※応募期限：令和7年7月11日(金)※当日消印有効

※記載された個人情報には厳重に管理し、支援プロジェクトに係わる運営上の手続き等に使用いたします。

※eメールでデータ応募される場合、フリガナ名を応募者氏名等に書きなおしてください。

※申込用紙以外にもイベントパンフレット等別途説明資料がありましたら郵送の場合は申込用紙と同封、eメールの場合はデータを添付の上、応募下さい。

お問い合わせ先:

中国四国地方環境事務所 四国事務所 環境対策課(原、横山、小川)

電話:087-811-7240

E-mail: MOE-SHIKOKU@env.go.jp

未来に繋ごう！真珠のふるさと愛南町

～幹縄筏が生み出すブルーカーボンプロジェクト～

愛南町ブルーカーボン推進協議会

愛南漁業協同組合、家串・油袋・平簀・柏崎真珠母貝生産組合、愛南町役場
国立大学法人愛媛大学南予水産研究センター、丸紅フォレストリンクス株式会社

プロジェクト概要

- ✓ 愛南町は真珠母貝生産量が全国トップクラスですが、漁業者の減少が著しく、真珠産業の存続が危惧されます。
- ✓ 真珠母貝養殖筏（幹縄筏）には作業の支障となる海藻（マメタワラ）が毎年繁茂します。
- ✓ 漁業者はこれを除去し、同海域の『藻捨て場』と呼ばれる区画に移動する作業を頻繁に行っています。
- ✓ 漁業者が管理する筏が貴重なブルーカーボン創出源となり、日常作業が海中への炭素固定に貢献すると捉えた、新発想のプロジェクトです。

申請対象：愛南町内4海域の幹縄筏のマメタワラ
今期認証量：34.8(t-CO₂) 藻場面積：7.09ha

特徴

- ✓ 貝類養殖筏では**全国初**、**四国第一号**の認証
- ✓ 産業活動そのものが**脱炭素社会**に貢献
- ✓ 取得したクレジットは**真珠産業の保全・活性化**に繋げる他、**環境保全活動**や**環境教育**等にも活用



海浜清掃



水産人材育成
(ぎょしょく教育)



藻捨て場に運ぶ漁業者



真珠母貝表面の
洗浄作業



幹縄筏のマメタワラ



養殖される真珠母貝

**愛南町は真珠母貝養殖の継続で
持続可能な脱炭素社会を実現します**

一般社団法人 Umidas プロジェクト

1. (一社) Umidas について

- ・「ぎよしよく」と「観光」による地域愛の醸成と地域活性化を図る海業の推進を担う中間支援組織として、令和7年3月に設立。

2. 事業概要と進捗状況

◇事業費

- ・ 愛南町海業振興事業支援補助金 (16,500 千円)
- ・ 海業取組促進事業 (5,000 千円)
- ・ ぎよしよくツアーリズム委託事業 (3,500 千円)

Umidas 事務所



(御荘公園内観光協会事務所横)

①ぎよしよく体験プログラムの構築・実証試験

- 体験コンテンツの検討・構築・体験プログラムの構築、モニターツアーの実施・運営・検証・改善の実施。

(※旅行業を営み、着地型観光の実績を有する事業者の一部委託予定)

【進捗】

- ・ 体験提供者、団体への協力依頼及び協力体制の構築
- ・ 体験コンテンツや宿泊施設等の情報収集、一覧表の作成
- ・ 体験プログラムの現地視察、アンケート調査の実施

②体験コンテンツをガイドする人材育成システムの構築

- e-ラーニングシステムによる講義、現地実習、確認テストの実施による、ガイド人材登録システムの構築。

(教育・研究機関等の一部委託予定)

【進捗】

- ・ 優先的に実装する体験コンテンツを決定し、各コンテンツ対応する育成プログラムを構築

③来訪者や関係人口の増加につながる町の PR 活動

【進捗】

- 日経ナショナルジオグラフィック 30 周年企画への掲載（「海」のテーマで Umidas が協賛）
 - ・ 愛南町での現地取材 (5/26～5/28) ⇒ 原稿更正中 ⇒ 9 月号に掲載予定
- Umidas ロゴマークの作成
 - ・ 町内募集 (5/31) ⇒ 7 月末にロゴ完成予定
- その他
 - ・ 会議、講演、イベントへの参加

